



◆ 平成30年度 うるま市商工会 市産品奨励活動及び展示即売会 ◆

うるま市商工会では、毎年7月の県産品奨励月間に併せ、うるま市内の地元企業優先使用及び市産品の啓発と地場産品の消費喚起を促進するため、地元行政に対する要請活動及び市内業社のパネル展示・市産品即売会を7月2日(月)から8日(日)開催しました。

パネル展示では、うるま市役所の新庁舎1Fフロアに会場を設け、市民の方がチラシを手に取りながら展示内容を見る様子が見られました。

即売会については、昨年度より出展者が2社増えると共に、販促企画としてスタンプラリーを行い、来場者に楽しんでいただける企画を実施しました。

このような取り組みの結果、多くのお客様に来場いただき、盛大に賑わうなか無事に終えることができました。



スタンプラリー
うるま市産品即売会
開催中!!!!

うるま市産品の魅力を最大限に引き出すため、このスタンプラリーを開催いたします。各店舗でスタンプを押していただき、集まったスタンプをこのスタンプラリーの会場まで持参していただきます。

うるま市産品即売会スタンプラリー	7月2日(月)	7月8日(日)
うるま市産品即売会スタンプラリー	7月2日(月)	7月8日(日)
うるま市産品即売会スタンプラリー	7月2日(月)	7月8日(日)
うるま市産品即売会スタンプラリー	7月2日(月)	7月8日(日)



要請活動後、関係者との記念写真

経営革新

～沖縄県知事より経営革新計画の承認を受けました！～

経営革新は、中小企業の多様で活力ある成長発展に係る取り組みや経済的環境の変化に即応した新事業活動の促進を図り、より効率的・効果的な経営強化に資することを目的に行われています。

【沖縄県内での国産ウェットスーツ製造 および沖縄ブランド商品の確立】

会社名：株式会社オキナワプレッシング
所在地：沖縄県うるま市与那城照間231番地
代表者：角倉 明



【経営革新計画の内容】

当社は、昭和60年に創業して以来、ダイビング器材と国産ウェットスーツの卸販売をしており、鳥取県にある契約工場に都度発注を行っています。マリンスポーツ用品メーカーである株式会社タバタの器材販売ノウハウとウェットスーツの知識を元に、沖縄県内でウェットスーツ工場を立ち上げました。これにより、専門的分野の顧客を対象にオーダーメイドでの受注製造が可能となることから、自社ならではの沖縄ブランド商品の確立を目指す事が可能となりました。

【経営革新計画に取り組んで良かった事】

2017年9月ウェットスーツ工場を立ち上げた事をきっかけに、経営革新計画に取り組みました。申請にあたり自社の経営をあらためて見直し、分析や目の前にある課題だけでなく、3年間にわたる計画を立てることで、新しい経営環境や新商品開発に挑戦する体制の準備ができました。2018年9月1日には、工場移転に伴い小売店をオープンしエンドユーザーにも販路を広げ始め従業員も増員することができました。

【現在の課題と今後の抱負について】

既製サイズのウェットスーツを主として、卸販売を行ってききましたが、取引先や顧客から各個人に合わせたオーダーメイドのウェットスーツの要望がありました。今回の取り組みでは、専門的分野の顧客を対象にオーダーメイドでの受注製造が可能となり、オリジナルデザインによる差別化・優位性を持つことができます。また新規開拓先にも、既存のダイビング器材の販促ができるため売上の相乗効果が見込めます。他にも、海上自衛隊など防衛省への入札に積極的に応じることで、夏場の増産が可能となりました。既に始めている沖縄伝統工芸の紅型をあしらったウェットスーツの新商品開発も続け、今後の更なる販路開拓に挑戦してまいります。



▲商品一例



▲店舗外観

【沖縄産機能性表示食品対応商品 および原料の開発・販売】

会社名：株式会社カタリスト琉球
所在地：沖縄県うるま市州崎5-1
代表者：稲福 幸子



【経営革新計画の内容】

これまで当社では、差別化ができる販売ルートを活用したコンサルティング及びOEM販売を行ってきました。今回の経営革新計画では、自社で研究開発・製造・販売ができる体制の構築を行い、健康食品GMPに準じた品質管理体制を構築することで、自社ブランド力を高め、機能性表示制度食品への届出受理を目指します。

【経営革新計画に取り組んで良かった事】

経営革新計画を作成するにあたって、うるま市商工会様にご指導頂き、迅速且つ、実現性の高い内容にすることが出来ました。沖縄県より認定を受けることで、運転資金を金融機関より調達することが出来ました。さらに、ものづくり補助金申請の際、認定を受けていることで加点され無事事業を獲得することが出来ました。創業間もない当社にとって経営革新計画に取り組むことで、計画見直しと金融機関への信用が高まったと実感しています。



▲高品質な発酵商品

【現在の課題と今後の抱負について】

今後、自社製造体制・研究開発体制を構築することで、商品開発スピードや製造コストを圧縮でき、付加価値が高く他社との差別化が可能な商品開発ができるよう取り組みます。当社の技術力と今回の取組による機能性食品製造業界において、独創的でオンリーワンのブランド構築を行い、過当競争を回避した市場を開拓していきます。



▲沖縄ブランド認証授与式



▲商品製造風景

『補助金活用と消費税軽減税率セミナー』 ～効果的な補助金活用と消費税軽減税率制度を考える！～

平成30年10月の消費税増税および軽減税率制度の施工対策として、沖縄税務署の担当者を招いて講習会を行いました。

消費税の10%増税に伴う課税対象者而非課税対象者の双方の取引に係る留意点や、軽減税率制度の10%取引と8%取引の違いによる、領収書の記載内容の説明を行いました。

特に時間をかけて説明をしたのは、確定申告についてでした。

確定申告は、1年間の取引を合計した総額を基に所得税や消費税を計算しますが、日々の業務において10%・8%の取引を区別した経理を行わなければ、大まかな計算による消費税額が算出されるとのことで、日頃からの経理を行う事が望まれるとの説明でした。

最後に、IT補助金活用について、消費税増税に対応した設備導入を事例に総合事務局の担当者より説明が行われました。

受講者の中には、消費税について個別に相談される方や軽減税率制度に対応したPOSレジについて質問される方もおり、大変、有意義な講習会となりました。



真剣な眼差しで聞き入る参加者

● **市長宅訪問事業** 平成30年7月6日(金)
 毎年恒例の市長交流勉強会を開催しました。
 島袋市長と青年部で、複数のテーマを設けうるま市の現状と今後の地域活性化等について話し合いました。
 市長から青年部への要望や、青年部事業の紹介及び提案を行いました。数多くの部員が参加し市長だけでなく部員間でも意見交換ができて有意義な交流会となりました。



青年部では、毎月第1・第2水曜日に情報cafeを行っております。若い経営者の皆さん、セミナーを通して一緒に成長しましょう!!仲間作り、成長したい人集まれ!
青年部員募集中!!



月	事業・会議等	県青連・支部事業
10月	うるま祭り ウルマーダンスコンテスト 課題解決力強化セミナー (企画カ・プレゼンカ)	執行部会議 常任委員会 各委員会 月例会 中部支部正副部長会 経営革新塾
11月	若手後継者育成セミナー	執行部会議 常任委員会 各委員会 月例会 県青連理事会・中部支部正副部長会 運動会(北中城村) 全国大会(広島県20日~22日) H31九州大会実行委員会
12月	若手後継者育成セミナー	執行部会議 常任委員会 各委員会 月例会 中部支部正副部長会 中部支部忘年会 県青連ゴルフ大会 TVインターアクション

● **女性部講習会** 開催日時：平成30年8月14日(火)
 今回、「地域の魅力“いいところ” “いいもの”発信！」と題して、南城市商工会女性部員の長濱栄子氏を招き事例を踏まえた実践的な講習会を行いました。
 うるま市地域の魅力や強みについて「自然」「歴史遺産」「食」「芸能」などのカテゴリー別にアイディアを出し合い、「おもてなしプラン」の案について発表を行いました。
 今後は、今回の体験を活かして「うるまde体験プラン」なども策定できると、女性としての特性を活かした地域商工業の発展に寄与できると期待がもてました。



月	事業・会議等	県女連等
10月	部員増強運動 募金運動	正副部長会 常任委員会 (11日・石川) 女性部員研修会
11月	部員増強運動 募金運動 チャリティーゴルフ(11日)	正副部長会 常任委員会 (13日) 中部支部健康増進事業 全国大会(兵庫県5日~7日)
12月	部員増強運動 生け花講習会 緑化推進運動	正副部長会 常任委員会 (11日) 中部支部忘年会

平成30年4月26日から6月7日までの新規加入会員一覧

事業所名	代表者名	業種
1 島袋工業	島袋 光治	建設業
2 シンプル企画合同会社	安里 輝美	製造業
3 株式会社 成幸物流	幸地 諒秀	その他
4 丸清システム	具志堅 操	建設業
5 Hag's Style	上原 大輝	小売業
6 リラクゼーション ティム	コンズ 沙織	サービス業
7 株式会社 ピクトリー	仲本 隆二	建設業

事業所名	代表者名	業種
8 OKINAWAい〜び	長浜 亮一	小売業
9 ハリーズ合同会社	瀬長 博康	飲食店 宿泊業
10 有限会社 拓商 メモリアルビルギンゴころ ぐしかわ	親泊 元八	サービス業
11 株式会社 Bridge of hope	長堂 直樹	サービス業
12 花城工業	花城 剛	建設業
13 株式会社 ライフル	植田 夕子	飲食業
14 18メンテナンス	伊波 興孝	サービス業
15 イトス設備工業	糸洩 学	建設業

事前告知

平成30年 うるま市商工会会員親睦忘年会
 平素より、商工会活動にご指導、ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。
 この度、会員の親睦と交流を深める目的で「商工会会員親睦忘年会」を開催いたします。
 つきましては、万障繰り合わせの上ご参加いただきますようお願いいたします。
 【日付】平成30年11月30日(金) 18時より
 【場所】キャッスルハイランダー 【会費】2,000円

平成30年 第14回うるま市産業まつり出店募集
 うるま市産業まつりは、市内で生産、二次加工される産物を一同に展示し広く市内外へ紹介し、市産品に対する啓発及び地産地消の推進そして市外への周知拡販を実施すると共に、各生産者の生産意欲の高揚を図り、市産業の振興に資することを目的に下記の日程で開催いたします。
 【開催日】平成30年12月15日(土)・16日(日)
 【出店申込】平成30年10月22日~11月9日
 ※詳しくは商工会までお問い合わせください。

平成30年度 商工会費納入のお願い

商工会事務局では、商工会費の納付をお願いしております。
 平成30年度商工会費をまだ納付していない事業所におかれましては、ご確認のうえお早めに納入下さいますようお願いいたします。
 ●商工会から送付いたしました振込依頼書にて最寄りの銀行各支店で納入下さいますようお願いいたします。

平成30年度 月別事業計画 (10月~12月)

	経営改善普及事業	地域総合振興事業
10月	社会保険労務士窓口相談 (毎月第2・4木曜開催)	第13回うるま祭り (20日-21日)
	課題解決力強化セミナー (企画力・プレゼン力)	ありんくりん市 (19日-21日) うるま市産業まつり出店募集 (10月22日-11月9日)
11月	社会保険労務士窓口相談 (毎月第2・4木曜開催)	第58回商工会全国大会 (15日) ニッポン全国物産展 (16日-18日 池袋サンシャイン)
	若手後継者育成セミナー	離島フェア
	公庫金融個別相談会 (予定)	商工会会員親睦忘年会 (30日)
	消費税転嫁対策セミナー (予定) その他講習会	
12月	社会保険労務士窓口相談 (毎月第2・4木曜開催)	うるま市産業まつり (15日-16日)
	若手後継者育成セミナー	商工会会報発行
	SHIFT活用セミナー (予定) その他講習会	

会社・お店の労務管理、助成金で

困っていること...

自分の会社にあった助成金ないかなあー?

新店舗を出したいんだけど、使える助成金ないかな?

自分で助成金の申請はするから色々教えて欲しい。

残業代の計算でどうするの?

妊娠している従業員がいるんだけど、どうしたらいいかな?

今後のためにも就業規則を整備しておきたい

雇用契約書の書き方を教えて欲しい。

労働保険は商工会でお願いしてるけど、社会保険のことも相談したい!



商工会で相談受付ています

◆社労士無料個別相談のご案内 (第2・4木曜午後)◆

通り会名：肝高あやはし組合

理事長：ノーマン裕太ウエイン

内容：肝高あやはし組合は、与那城、勝連、各島々の与勝半島全域の活性化を目的に設立しました。「人と島を紡ぐ与勝半島盛りあげ隊」をキャッチフレーズに、「シーアートフェスティバル」や「うるま市エイサー祭り」の活動に参加し、地域に密着した活動に参加しました。また、今年度より、うるま市商工会と与勝半島地域にスポットを当てた全国展開事業を3年間おこないます。その、実行委員会にも肝高あやはし組合は参加し、今後、地域の活性化に向けて邁進していく次第です。



通り会名：みほそあきない組合

理事長：山城 和正

内容：みほそあきない組合は休眠状態にあった旧石川大通り会を復活させ、平成29年に設立しました。旧通り会では県道沿いの事業所のみだった加入範囲を石川地区全体に拡大し、毎月の環境美化活動や、石川ひまわり祭り等地域イベントへの参加協力を通じて地域の活性化に取り組んでいます。今後は組織強化を図りつつ、更なる地域・自社発展のために、近隣市町村との交流や、自主イベントの企画運営を行っていきたくと考えています。



わったうるまの

通り会紹介

うるま市 7通り会連絡協議会

平成30年8月3日 (金)

～「うるま7(セブン)コミュニティズ連絡協議会」始動～

うるま市内にある7通り会の活動状況等について、連絡協議会を開催しました。本協議会開催の目的は、各通り会の活動状況について報告しあひお互いの情報共有を図る事をもって、各通り会活動に対する商工会の支援など連携強化を目指す事としており、意見交換及び交流を行いました。

今年度は、本協議会のスタートの年となり、協議会運営にあたり方向性を決めていくことになる事から、今年度の協議会会長として、うるま市商工会長が担うことになりました。また、協議会の名称について、協議会の構成理念になる7通り会の存在意義を含めた案を求めたところ、ノーマン理事長より、各通り会は地域のコミュニティを形成しているため、「7(セブン)コミュニティズ」の提案が、全協議員一致で決定しました。今回、各通り会会長との協議の中で、本協議会の活動目的と目標を明確にしながらも、各通り会共通の課題解決をする事に、今後の協議会活動に期待が込められました。

通り会名：コミュニティみどり町通り会

会長：知念 實

内容：私たちコミュニティみどり町通り会は、市役所本庁舎を中心としたみどり町や安慶名を範囲とした通り会です。活動として、4月の定期総会、7月の県道72号線を歩行者天国として「うるまストリートフェスタ」の開催(台風で延期となり、会場を市役所市民広場に変更)、10月の会員視察研修(那覇市公設市場、トランジットモール視察予定)、12月の県道72号線の清掃活動と忘年会、2月の新春芸能祭の開催。次年度に向けて「まちゼミ」の事前準備取り組み等。

